

プレーパーク事例

1. プレーパークとは

プレーパークとは

- プレーパークは「**自分の責任で自由に遊ぶ**」をモットーにした遊び場。
- 1940年以降、ヨーロッパを中心に広がった遊び場。
- 屋外での自由な遊びを通して、子どもたちに自主性や主体性、社会性やコミュニケーション能力を育んでもらいたいという願いが込められている。
- 常駐のプレーワーカーや地域のボランティアの方たちのもとで、普通の公園ではなかなかすることができない、**焚き火や泥遊び、木登り**などができる。

参考:世田谷区



2. 認定NPO法人プレーパークせたがや

団体概要

団 体 名 特定非営利活動法人プレーパークせたがや

活 動 拠 点 東京都世田谷区

設 立 年 2005年2月設立



羽根木プレーパーク、世田谷プレーパーク、駒沢はらっぱプレーパーク、烏山プレーパークの4公園のプレーパークが共同でNPO法人(特定非営利活動法人)を立ち上げ、世田谷区からの直接委託関係になる。

ス タ ッ フ プレーワーカー9名 事務局2名 職員計11名

役 員 10名

活 動 目 的 プレーパークをはじめとする、子どもの遊び場・居場所の運営や、関連する様々な普及事業を通じて、子どもがいきいきできる社会の実現を目指すこと。

2-1.設立の背景・経緯

活動の背景・経緯

- 羽根木プレーパークに開園した日本初の常設プレーパーク。
- 設立のきっかけは地域住民の「子どもの遊び場を自分たちでつくる」という運動。
- 国際児童年記念事業として区が採択・支援したことで、行政と住民の協働により実現。
- 1980年、専任のプレーリーダーが配置。約25年間は世田谷区の嘱託職員によって運営。
- 2005年2月、4つのプレーパーク運営団体が合同で「特定非営利活動法人プレーパークせたがや」を設立。**世田谷区からの直接委託を受けて事業を担う。**
- 現在、東京都認定のNPO法人として運営中。



1983年、羽根木プレーパーク「どんぐりの会」の活動



羽根木プレーパークの様子

2-2.事業内容

法人の事業内容

- ① プレーパーク事業
 - 1 羽根木プレーパーク
 - 2 世田谷プレーパーク
 - 3 駒沢はらっぱプレーパーク
 - 4 烏山プレーパーク
- ② 乳幼児親子と多世代の交流拠点 そらまめハウス事業
- ③ 思春期の子ども支援・親支援事業
- ④ 遊びの出前プレーカー事業
- ⑤ 劇団「そら」
- ⑥ プレーパークキャンプ事業
- ⑦ 地域交流拠点事業 羽根木公園店舗事業 「はねっこ」
- ⑧ 被災地復興支援事業
- ⑨ 地域版そとあそびプロジェクト連携事業
- ⑩ 遊育ラボ事業



2-2.事業内容

プレーパークの運営

- プレーパークせたがやは、4つのプレーパーク運営を世田谷区から直接委託されている。
- プレーパークの運営は、世話人とプレーワーカーによって行われている。
- 世話人はボランティアでプレーパークの運営を担う地域住民であり、常時募集している。
- プレーワーカーは遊びに関する専門的な研修を受けた職員。

プレーパークのない地域での活動

- プレーカーやプレーパークの新設など、プレーパークのない地域での遊び環境づくりも積極的に取り組んでいる。
- 現地住民の方に外遊びの重要性を伝える活動も行っている。



プレーワーカーの様子



出張遊び場のプレーカー

2-2.事業内容

羽根木プレーパークの概要・遊び方

公 園 名	羽根木公園内
場 所	東京都世田谷区代田4-38-52
運 営 団 体	特定非営利活動法人プレーパークせたがや
設 立 年	1979年
対 象 年 齢	幼児～大人まで
営 業 時 間	毎週水曜～月曜 10時～18時
料 金	無料
遊 び 方	<p>プレーワーカーとボランティアのもと、通常の公園では難しい 焚き火・泥遊び・木登りなどができる。</p> <p>遊具はすべて手作りで、材料は寄付で集めた木材を活用している。</p>



2-2.事業内容

若者たちの応援

- プレーパークには中高生などの若者も集まり、夕食会などを通じて居場所づくりを行っている。
- 若者の「やってみたい」という企画を受け止め、イベントの実現を支援している。
- 思春期の子どもをもつ親同士が話せる場をつくり、親の支援にも取り組んでいる。

子育ての応援

- 各プレーパークは乳幼児親子向けのミニイベントを定期的に行い、子育て中の保護者を応援している。
- 羽根木プレーパーク内に子育て支援の拠点となる、そらまめハウスを開設。

行政との協力

- プレーパークは1979年の開設当初から区と地域住民の協働で運営されている。
- 現在は資金と場を区が確保し、運営を法人・世話人・プレーワーカーが担う二人三脚方式である。

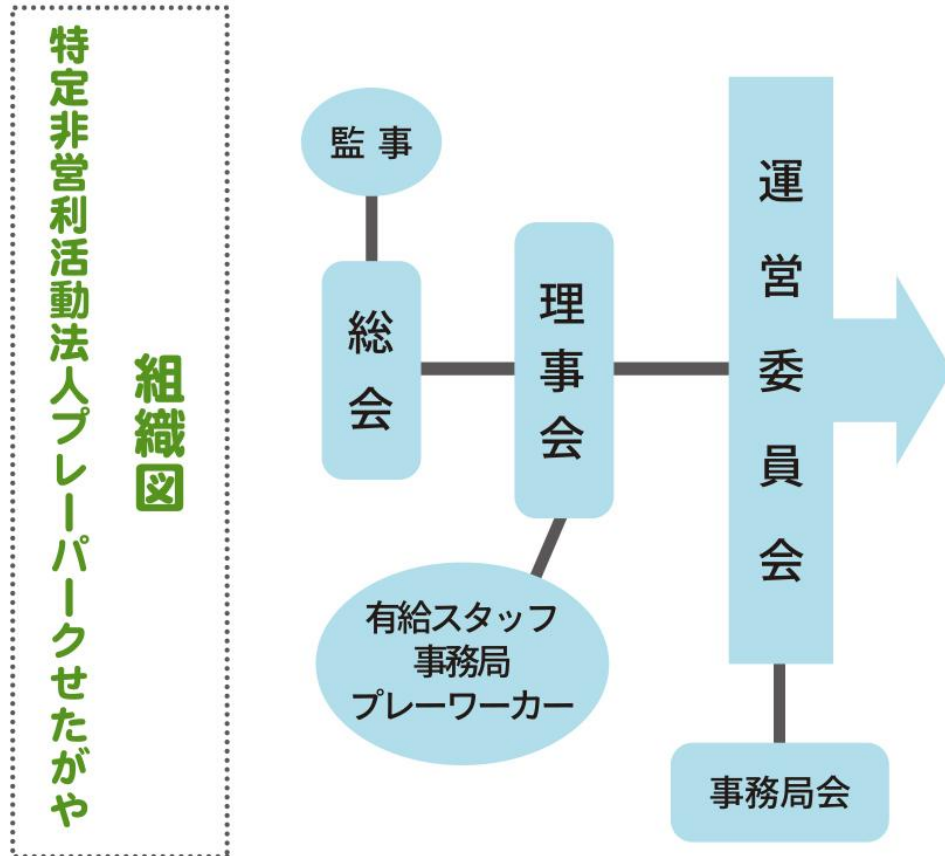


そらまめハウス

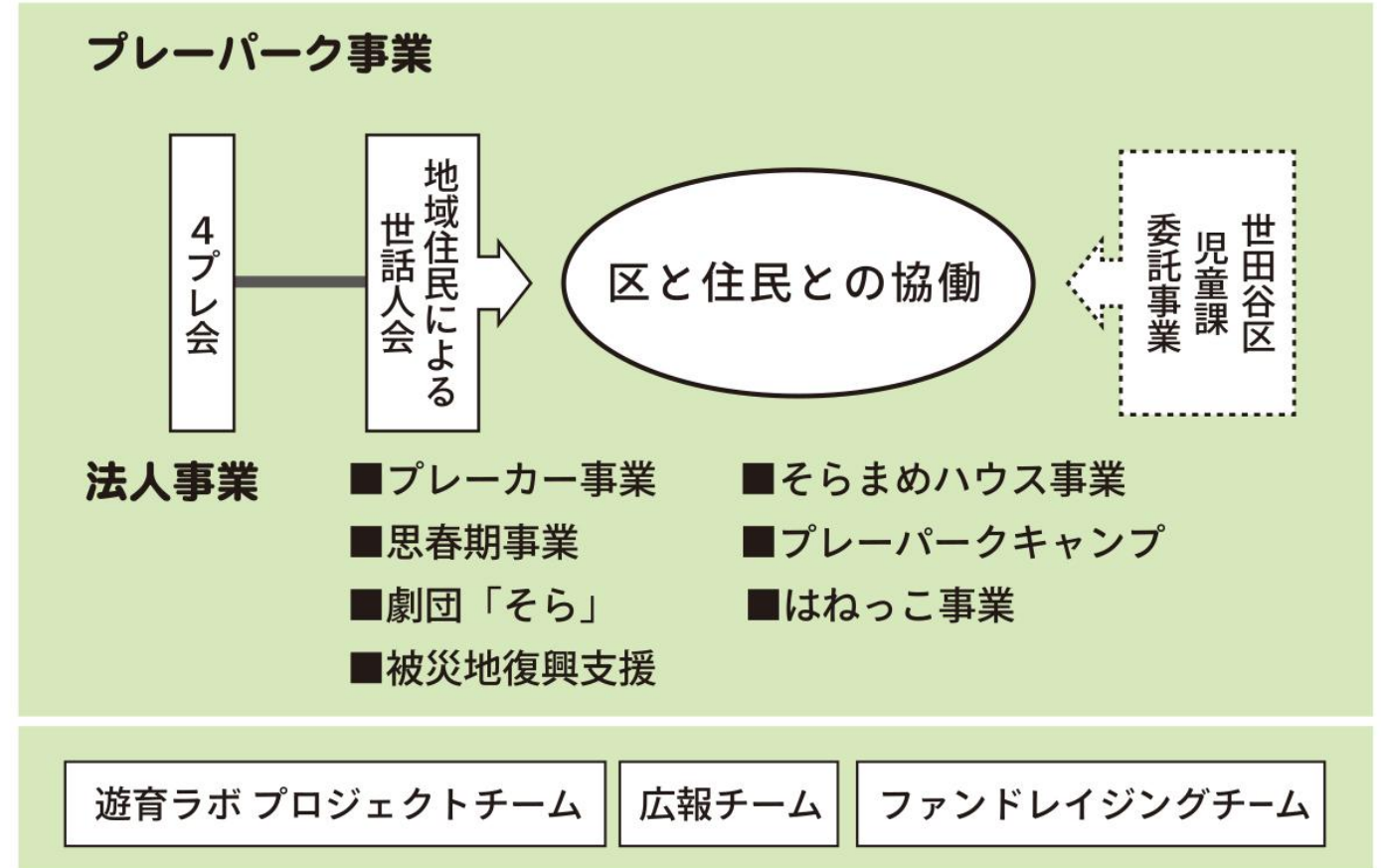


2-3.組織体制

組織図



※4つのプレーパークは、世話人・サポーター（約60名）によって運営。



役員10名の構成としては、以下の通り。

- ・ 代表・理事長 弁護士
- ・ 監事 株式会社CACクロア
- ・ 理事 駒沢はらっぱプレーパーク世話人、日本冒険遊び場づくり協会 評議員 他

2-4.運営スタッフ

運営スタッフ・ボランティア構成

- プレーパークせたがやの運営スタッフは常勤プレーワーカー9名と事務局職員2名の計11名で構成されている。
- プレーワーカーは公園に常駐し、遊びの素材や道具の準備、遊具づくり、けが対応など公園内の管理運営を担っている。
- 世話人と呼ばれる地域住民ボランティアが、各プレーパークに70名以上参画している。
- 世話人は自ら立候補した正会員ボランティアとして受付や見守り、イベント企画など運営に責任を持って関わっている。

🔨 プレーワーカー紹介 🖋️



2-4.運営事業費

令和5年度 事業費

番号 事業名	実施日時	従事者の人数	受益対象者の人数	事業費	事業内容
1 プレーパーク運営事業	のべ1,060日	約70人	約22万人	43,144,000	子どもの屋外の遊び場・プレーパークを世田谷区より受託した
2 子育て支援事業	年間218回開室	のべ436人	約3,000人	7,562,000	「屋外型」子育て支援拠点“そらまめハウス”を開室した
3 子育て支援事業	のべ約94回	のべ約222人	約873人	-	思春期の子どもを対象とした夕食会・だべり会を実施した
4 子どもの遊ぶ機会を提供する事業	のべ約17回	のべ約189人	約2,250人	1,772,000	区内への出張プレーパークの実施
5 子どもの遊ぶ機会を提供する事業	協議	のべ約30人	なし	-	大自然の中で暮らし遊ぶキャンプ事業
6 子どもの育ちにかかわる広報・啓発事業	随時	のべ15人	不特定多数	336,000	取材対応、ホームページ運営、年次報告書や各種イベントのお知らせの作成
7 子どもの育ちにかかわる人材の育成に関する事業	のべ20回	のべ約50人	不特定多数	241,000	外部人材育成プログラムの実施、内部人材育成プログラム開発を企画、講師派遣などを実施した
8 被災地復興事業	1回	1人	不特定多数	-	能登半島地震被災地へプレーワーカー派遣支援
9 地域交流拠点事業	平日14時～17時 祝日11時～17時	約12人	不特定多数	7,031,000	地域の交流、子どもの見守り機能も持った羽根木公園古舗「はねっこ」を運営した

2-5.運営スタッフ

運営スタッフ(プレーワーカー)の採用

2026年度、新規常勤職員の募集は、以下のような雇用条件での採用となっています。

【雇用条件】

- ・雇用期間 2026年4月1日～2027年3月31日
2年目以降、継続の意志がある場合は再応募できます。
一定年数の勤務により正職員への登用試験を受けられます。
(経験者の方はその実績を考慮します。)
- ・試用期間 14日間
- ・勤務場所 ① 羽根木プレーパーク 世田谷区代田 4-38-52 羽根木公園内
② 世田谷プレーパーク 世田谷区池尻 1-5-27 世田谷公園内
③ 駒沢はらっぱプレーパーク 世田谷区駒沢 3-21 駒沢緑泉公園隣
④ 烏山プレーパーク 世田谷区北烏山 8-5 北烏山もぐら公園 のうちいずれか
- ・開園日時 水曜日～月曜日 10:00～18:00 (世田谷・駒沢はらっぱ・烏山は水曜～日曜)
- ・勤務時間 9:30～18:30 (内1時間休憩) 残業のある場合あり(残業手当あり)
- ・休日 ①、②に勤務の場合：月曜と火曜。ただしプレーワーカー会の週は月曜または火曜出勤、
他の曜日を休日として世話人会で定める。
③、④に勤務の場合：月曜と火曜。ただしプレーワーカー会の週は月曜または火曜出勤、
その週もしくは翌週の木曜が休日。
有給休暇、夏季休暇、年末年始休暇あり(祝日は出勤)
- ・保険 労働保険(労災保険・雇用保険)・社会保険(健康保険・厚生年金)
- ・給与 基本給 256,960 円/月 (初年度の場合)
上記のほかに諸手当あり
住宅手当 12000 円/月 (自費で家賃を支払っている方)
通勤手当 自転車 4000 円/月、バイク・自動車 6000 円/月、電車上限 1 万円/月
残業手当 すべての夕食会は残業手当あり。そのほかに 5 時間分/月の手当あり。
- ・研修 入職前研修あり(研修手当 4000 円/日)
月 2 回「プレーワーカー会」月曜日または火曜日に実施(勤務扱い)

【応募条件】

- 1) 年齢 20歳以上(2026年4月1日時点) 性別不問
- 2) 資格 子どもの遊び・多世代交流・子どもの居場所・住民主体の地域コミュニティ・まちづくりなどにご興味がある方。
- 3) 応募前に必ず採用説明会にご参加ください。
子どもたちと遊んだ後に説明を始めます。汚れてもよい服、靴でお越しいただき、着替えをお持ちください。日程、遠方などの理由で来られない場合は、ご相談に応じます。オンライン説明会にご参加の場合、近隣であれば応募前にプレーパークの見学をお願いします。
- 4) 面接選考の前に、一度必ず4つのプレーパークのいずれかを見学してください。
休園日(夏期・年末年始と、羽根木：火曜/世田谷・駒沢・烏山：月火曜)以外はいずれでも可能です。遠方の方は相談に応じます。
- 5) 性犯罪歴のある方は応募できません。

【応募にあたって】

- ・説明会でお渡しする資料に添って、書類選考の応募に必要な提出物をご用意ください。
- ・雨、雪、猛暑の日も、丸一日野外で思いっきり子どもたちと遊ぶ職場環境です。
- ・世田谷区への毎月の提出物等、事務仕事もあります。

応募締め切り 2025 年 11 月 6 日(木) 正午必着

(直接持参される場合は必ず3日前迄にメールにてご連絡ください。)

選考は1次書類選考・2次面接選考の2段階で行います。

- ＜書類選考＞ 書類選考の結果は、締切後2週間程度にてメールでお知らせします。
- ＜面接選考＞ 書類選考を経た後、面接選考を行ないます。
 - ・日時 2025年11月30日(日) (時間は書類選考の結果通知時にお知らせします。)
 - ・場所 世田谷区内の公共施設
 - ・方法 (1)プレーパークで起こりうる事例を用いたグループ討議 (2)個人面接

3.一般社団法人ASOBI-NETWORK

団体概要

団体名	一般社団法人ASOBI-NETWORK
活動拠点	福島県会津若松市 大町中央公園
設立年	2021年 設立
スタッフ	メンバー2名 ボランティア約15名



活動概要

活動内容	プレーパーク「あおぞらてらこや」
参加費	無料
開催頻度	月1回程度
活動理念	市内公共公園を利活用し、子どもたちが思いっきり遊べるように極力禁止事項をなくし、子どもたちが自己責任で自由に遊ぶことを目的としたイベントの開催。

3-1.運営の特徴

運営の特徴

- ASOBI-NETWORKは20代運営者2名を中心に、ボランティアと共に活動している。
- 学生など若者ボランティアが運営の中核を担い、随時新たな参加者を募集している。
- プレーパーク事業は法人の自主事業として実施され、2025年度に会津若松市「子ども未来基金」助成対象事業に選定された。
- 市の助成金と遊び場を活用したマルシェ事業の収益を活動資金とし、地域の子どもの遊び環境づくりを推進している。

MEMBER
メンバー紹介

NAOKI
なおき

代表理事
アソビの企画

趣味・LOVE↓
サウナ
フライドポテト
カービィ



Message

平日はIT企業で役員の仕事をしながら、ASOBIの企画や運営を行っています！ないならやっちゃおう！精神で、地域にないものを作っています。ゼロ→イチを確実に具現化していく力と、ITで培った管理能力を活かし、きっかけづくりを担います。ポケたいツッコミ担当。なのに生真面目です。茶色い食べ物がとことん大好き。茶色は正義👍

MEMBER
メンバー紹介

PUMA
ぷ～ま

副代表
てらこや事業リーダー/営業

趣味・LOVE↓
ファッション
コーヒー
ごきげんぼんだ



Message

平日は建設業の現場監督をしながら、ASOBIの営業や運営を行っています！「気になることはとにかくやってみる！」精神で、地域に挑戦心を根付かせて行きます。やってみる！の挑戦心と不思議な個性が相まり地域にワクワクを届けます。最前線でアソビきる会津てらこや事業リーダー。喋ると意外とアツいやつ。冷やし中華が食べられません。

3-2. プレーパークの遊び方

あおぞらてらこやの遊び方

- 子どもが「自らの責任で遊ぶ」ことを原則に、多様な遊び体験を提供している。
- 焚き火やプール、ロープ遊びなど非日常的な体験を通じて、自主性や冒険心を育てている。
- 竹を使ったピタゴラ装置づくりや仮設遊具での遊びなど、普段の公園にはない遊びを展開している。
- 地域の若者と一緒に新しい遊びを考え、共に実践する場となっている。



3-3.活動風景

あおぞらてらこやの活動風景



4.あらかわ冒険遊び場の会

団体概要

団体名	あらかわ冒険遊び場の会
活動拠点	東京都荒川区 西日暮里公園
設立年	2009年 設立
スタッフ	ボランティア13名



活動概要

活動内容	プレーパーク「あらかわぼうけんあそび」
参加費	無料
開催頻度	毎月第2日曜 10時～15時
活動理念	私達は子ども達の自主性を育てるために区内の公園でプレーパークを行っています。 子ども達の遊びをサポートし、一緒におもいっきり遊びましょう。

4-1.運営の特徴

運営の特徴・活動の経緯

- **団体の運営は有志の地域住民や保護者が中心**の任意団体であり、荒川区社会教育関係団体として登録されている。
- 2009年当時の西日暮里公園は薄暗くホームレスの生活場所にもなっており、一般利用が少ないことが課題だった。
- 住民からは自然を残しつつ子どもがのびのび遊べる場を望む声が多く、自然環境を活かしたプレーパークとして公園を活用する構想が生まれた。
- 荒川区生涯学習課への相談や羽根木プレーパークのプレーリーダーを招いた講演会を経て、理念に共感した父母らが自ら実践する団体として結成された。



4-2. プレーパークの遊び方

あらかわぼうけんあそびの遊び方

西日暮里公園で、毎月第2日曜日の10時から15時に自分の責任で自由に遊ぶ遊び場として運営しています。

木登り、泥んこ遊び、ベーゴマ、竹とんぼ、ひみつきち作りなどの遊びを提供し、子どもが自らやってみたいことに自分の力で挑戦することをテーマに掲げています。



4-3.活動風景

あらかわぼうけんあそびの活動風景



5.特定非営利活動法人 あさかプレーパークの会

団体概要

団 体 名	特定非営利活動法人 あさかプレーパークの会
活 動 拠 点	埼玉県朝霞市 朝霞の森
設 立 年	2013年 設立
ス タ ッ フ	33名



活動概要

活動内容	プレーパーク 「あさかの森プレーパーク」 プレーカー 「プレーパーク・キャラバン」 等
参 加 費	無料
開催頻度	第二土曜日がある週の火曜・水曜・木曜・土曜・日曜の5日間、10時～17時頃
活動理念	「子どもが自由に遊べる環境づくり」を通じて、子どもを中心とした地域社会の活性化に寄与すること

5-1.運営の特徴

運営の特徴・活動の経緯

- 埼玉県朝霞市中心部の朝霞の森を拠点に、月5日の「あさかの森プレーパーク」や未就園児向け「トカイナカ」、移動型プレーパークを実施している。
- NPO法人化以降は朝霞市からの委託事業として、「あさかの森プレーパーク」の運営を公的支援のもとで継続・拡充している。
- 運営は約30～40名の地域住民ボランティアで支えられ、正会員33名の多くは子育て世代と地域住民で構成されている。
- 専従の常勤職員はおらず、イベント時に有資格プレーリーダー1～2名と複数のサポートスタッフを配置する体制で運営している。

7

すべてのプレーパークは
申込や参加費は不要！
誰でも自由に遊べます！

月	火	水	木	金	土	日
6/30	7/1	2	3	4 外遊びの会 朝霞の森 10～12時	5	6
7 あさかの森 プレーパーク 10～17時	8 あさかの森 プレーパーク 10～17時	9 あさかの森 プレーパーク 10～17時	10 あさかの森 プレーパーク 10～17時	11 トカイナカ 朝霞の森 10～14時	12 あさかの森 プレーパーク 10～17時	13 あさかの森 プレーパーク 10～17時
14	15	16	17	18 トカイナカ 朝霞の森 10～14時	19	20
21	22	23	24	25	26 黒目川 プレーパーク 10～14時半	27 黒目川 プレーパーク 10～14時半
28	29	30	31	8/1	2	3

● 酷暑の場合は、熱中症対策を講じた開催に変更する可能性があります。
(例：木陰エリアのみ、道具の貸出制限など。各SNSでお知らせします)

● 年に1度の黒目川プレーパークを開催します。

あさかの森プレーパーク

時 間：10:00～17:00頃
開催地：朝霞の森 ※雨天決行
誰でも自由に遊べるプレーパーク！
朝霞市から委託を受け開催！

黒目川プレーパーク

日 時：10:00～14:30
開催地：溝沼池田橋の河原
子どもゆめ基金の ※雨天中止
助成金を受け開催！

トカイナカ(プチ・プレーパーク)

時 間：10:00～14:00
開催地：朝霞の森 ※雨天中止
0才の赤ちゃんものびのび外遊び！
未就園児向けのプチ・プレバです！
森村豊明会の助成金を受け開催して
いる自主事業です。 ※森村豊明会

外遊びの会

スタッフ、プレーリーダー不在ですが
乗り物や遊び道具の貸出をします！
朝霞市こどもの居場所づくり推進事業

QRコード

X

Facebook

Instagram

5-2. プレーパークの遊び方

あさかの森プレーパークの遊び方

子どもたちは、誰でも好きな時に遊びに来て、それぞれ自分がしたい遊びをします。仲間と協力して遊んでもいいし、時には何もしないでボーとしててもいいのです。

普通の公園ではできないような木のぼり・穴掘り・火遊び・水遊び・泥遊びなど自然を利用した遊びや、廃材や竹などをカナヅチやノコギリを使って、工作したりも出来ます。



5-3.活動風景

あさかの森プレーパークの活動風景



6.特定非営利活動法人 雑司が谷ひろばくらぶ

団体概要

団体名	特定非営利活動法人 雑司が谷ひろばくらぶ
活動拠点	東京都豊島区 雑司が谷公園
設立年	2018年 設立
スタッフ	約10名



活動概要

活動内容	プレーパーク 「ぞうしがやプレーパーク」
参加費	無料
開催頻度	毎月第4日曜日の10時30分～15時頃
活動理念	都会でも子どもたちが自由な発想で遊べる場所を！

6-1.運営の特徴

運営の特徴・活動の経緯

- ・ 雑司が谷ひろばくらは、地域のまちづくり団体と小学校跡地の公園検討会を母体として生まれた団体である。
- ・ 近隣保護者の「都会でも自由に遊べる場所を」という声からプレーパーク活動が始まり、2017年11月から本格的に継続している。
- ・ 過密な都市環境の中で、子どもがやりたい遊びをのびのび追求できる場をつくり、若いファミリーの地域参加と交流促進も目的としている。
- ・ 雑司が谷プレーパークは**法人の自主事業**として運営。
- ・ 「**子どもゆめ基金助成事業**」などの助成金を活用し、**令和7年度には364,000円**の助成を受けている。

後援  豊島区 TOSHIMA CITY 豊島区民だけでなく、新宿区や文京区などからも遊びにきています！

ぞうしがや プレーパーク

場所 雑司が谷公園 時間 10:30～3:00
豊島区雑司が谷 2-11-2

申し込み・参加費不要 誰でも参加できます

毎月第4日曜日
※雨天中止※
10月22日(日)
11月26日(日)
12月24日(日)
1月28日(日)
2月25日(日)

対象年齢おむね2歳から小学生
乳児、中学生や大人も参加OK！
参加人数:毎回100名前後が参加しています



プレーパークってどんな場所～あそぶ力は生きる力
だれでも自由に遊べます。無料です。
決まったプログラムはありません。
子どもたちの自由な発想で生まれるあそびを大切にしています。
時に失敗やケガをすることありますが、人に教えてもらったことよりも、

感染状況や天候で
活動内容を変更する
ことがあります。



6-2. プレーパークの遊び方

雑司が谷プレーパークの遊び方

だれでも自由に無料で遊べます。決まったプログラムはありません。
子どもたちの自由な発想で生まれるあそびを大切にしています。時に失敗や怪我をすることもあります。人に教えてもらったことよりも、「自分で考え、遊び、行動した」という経緯が生きる力につながると思います。
何をしてもいいし、なにもしなくてボーッとでもいい。そんな場所です。



6-3.活動風景

雑司が谷プレーパークの活動風景



7.一般社団法人プレーワーカーズ

団体概要

団 体 名	一般社団法人プレーワーカーズ
活 動 拠 点	宮城県 名取市
設 立 年	2015年 設立
ス タ ッ フ	理事3名・会員(賛同者・ボランティア)約20名



活動概要

活動内容	プレーパーク「子供の居場所〇〇(まるまる)」「十三塚公園プレーパーク」他 移動型遊び場「プレーカー」
参 加 費	無料
開催頻度	毎月第4日曜日の10時30分～15時頃
活動理念	プレーワーカーズは、子どもが遊び育つ社会の実現に向けてプレーパークという子どもと地域と共に作る遊び場づくりに取り組んでいます。

7-1.運営の特徴

運営の特徴・活動の経緯

- 一般社団法人プレーワーカーズは宮城県を中心に東北各地で活動し、プレーパーク、プレーカー、人材育成、設立支援の四事業を展開している。
- 名取市の「子どもの居場所〇〇」や気仙沼市の「aso-bon」、屋外型の「プレーパークけせんぬま」など複数の拠点を運営している。
- 宮城県内に114か所のプレーパーク設立を目標に、日常的な遊び場づくりを進めている。
- プレーカーで避難所や公園などへ出向いて遊び場を提供し、研修講座や講演でプレーリーダー養成や設立支援も行っている。



7-2. プレーカー事業の特徴・料金形態

プレーカー事業の特徴・料金形態

	軽自動車	プレーバス
料金	85,000円～	170,000円～
料金概要	設置・管理者付き 交通費別途支給	設置・管理者付き 交通費別途支給
開催時間	10:00～15:00	10:00～15:00
遊び方	プレーキット搭載。 工作・ホッケー・ビー玉転がしなど	プレーキット搭載。ネット登り・ローラーすべりも可能。



7-3.講師派遣の特徴・料金形態

講師派遣の特徴

講師派遣も行っており、プレイパークの新規設立等を目指す団体に対して、講座や研修を実施しています。

講演内容の参考例は以下の通り。

- 「遊びの中の危険管理」
- 「子どもたちとママたちの居場所づくり」
- 「子どもの遊ぶを支える大人の役割」
- 「プレイワーク講座」
- 「環境問題として考える子どもの遊び」等多数

講師派遣

	市民団体 非営利団体など	大学 自治体など	営利団体
講演会・ プレイワーク研修 (講師派遣のみの場合)	40,000円 (2時間まで) 超える場合は1時間につき 20,000円	50,000円 (2時間まで) 超える場合は1時間につき 25,000円	60,000円 (2時間まで) 超える場合は1時間につき 30,000円
現場でのスタッフ研修	85,000円/日 (振り返り時間含めて8時間まで)		

講師料以外の実費として、以下の料金を申し受けております。

- 旅費、交通費、宿泊費：実費相当額
※遠方の場合、移動に係る拘束時間分も請求させていただく場合があります。
- 教材代：消耗品などを利用する場合、実費相当額

7-4. 活動風景

一般社団法人プレーワーカーズの活動風景



参考URL

- ・ [休日のひとつ家族で楽しんで 12日「あおぞらてらこや」 多彩な遊具、路面に絵描き… 福島県会津若松市\(福島民報\) - Yahoo!ニュース](https://news.yahoo.co.jp/articles/a4fbde01d175a324d37e067ab0a37b901dd828be)
<https://news.yahoo.co.jp/articles/a4fbde01d175a324d37e067ab0a37b901dd828be>
- ・ [一般社団法人ASOBI-NETWORK](https://asobi-network.com/)
<https://asobi-network.com/>
- ・ [子ども未来基金事業助成金について | 会津若松市](https://www.city.aizuwakamatsu.fukushima.jp/docs/2018042300017/)
<https://www.city.aizuwakamatsu.fukushima.jp/docs/2018042300017/>
- ・ [あらかわ冒険遊び場の会／荒川区公式サイト](https://www.city.arakawa.tokyo.jp/a016/shougaigakushuu/bunkagakushu/bouken-asobibanokai.html)
<https://www.city.arakawa.tokyo.jp/a016/shougaigakushuu/bunkagakushu/bouken-asobibanokai.html>
- ・ [公園で遊ぼう！大人も楽しい「荒川冒険あそび場」@西日暮里公園 - 荒川区の地域情報サイト「荒川102」](https://arakawa102.com/study)
<https://arakawa102.com/study>
- ・ [日本冒険遊び場づくり協会 - 遊び あふれる まちへ！](https://www.bouken-asobiba.org/play/asobiba-8.html)
<https://www.bouken-asobiba.org/play/asobiba-8.html>
- ・ [NPO法人 あさかプレーパークの会 埼玉県朝霞市 冒険遊び場 | 埼玉県朝霞市で子どもたちの遊び場づくりをしています。](https://app.45web.net/)
<https://app.45web.net/>
- ・ [雑司が谷公園公式](https://zoshigaya.club/zoshigayapark.html)
<https://zoshigaya.club/zoshigayapark.html>
- ・ [関東地区 体験活動 | 子どもゆめ基金](https://yumekikin.niye.go.jp/jyosei/koufu/h31/kantou1.html)
<https://yumekikin.niye.go.jp/jyosei/koufu/h31/kantou1.html>
- ・ [特定非営利活動法人 雑司が谷ひろばくらぶ](https://zoshigaya.club/index.html)
<https://zoshigaya.club/index.html>
- ・ [特定非営利活動法人 雑司が谷ひろばくらぶ 令和6年度 事業報告書](https://zoshigaya.club/pdf/zigyoy2024.pdf)
<https://zoshigaya.club/pdf/zigyoy2024.pdf>
- ・ [ぞうしがやプレーパーク通信2022.1.23](https://zoshigaya.club/pdf/playpark/report/report220123.pdf)
<https://zoshigaya.club/pdf/playpark/report/report220123.pdf>
- ・ [NPO法人 プレーパークせたがや | プレーパークで遊ぼう](https://playpark.jp/)
<https://playpark.jp/>
- ・ [羽根木プレーパーク | 都市の鍼治療データベース](https://www.hilife.or.jp/cities/data.php?jirei_id=193)
https://www.hilife.or.jp/cities/data.php?jirei_id=193
- ・ [プレーパークせたがや | 東京都生活文化局](https://www.seikatubunka1.metro.tokyo.lg.jp/houjin/npo_houjin/list/ledger)
https://www.seikatubunka1.metro.tokyo.lg.jp/houjin/npo_houjin/list/ledger
- ・ [認定特定非営利活動法人プレーパークせたがや | Facebook](https://www.facebook.com/Playpark.Setagaya)
<https://www.facebook.com/Playpark.Setagaya>
- ・ [夏休み！プレーパークに行ってみよう | みつむら web magazine | 光村図書出版](https://www.mitsumura-tosho.co.jp/webmaga/kotoba-to-manabi/playpark)
<https://www.mitsumura-tosho.co.jp/webmaga/kotoba-to-manabi/playpark>
- ・ [「プレーパーク」自分の責任で自由に遊ぶ冒険あそび場 | 世田谷区公式ホームページ](https://www.city.setagaya.lg.jp/02247/8946.html)
<https://www.city.setagaya.lg.jp/02247/8946.html>
- ・ [日本冒険遊び場づくり協会 - 遊び あふれる まちへ！](https://bouken-asobiba.org/play/asobiba-35.html)
<https://bouken-asobiba.org/play/asobiba-35.html>
- ・ [特定非営利活動法人 雑司が谷ひろばくらぶ ぞうしがやプレーパーク通信](https://zoshigaya.club/playpark_peport.html)
https://zoshigaya.club/playpark_peport.html
- ・ [一般社団法人プレーワーカーズ公式サイト](http://playworkers.org/mission/)
<http://playworkers.org/mission/>
- ・ [一般社団法人プレーワーカーズ情報誌PLAYFULL VOL.6](http://playworkers.org/wpnew/wp-content/uploads/2023/09/2021)
<http://playworkers.org/wpnew/wp-content/uploads/2023/09/2021>